

事務事業 No./名 称	☐ サービス部門 政創-01 企画総合計画事業 ☒ 支 援 部 門						
主管課	政策創造担当(経営企画課)	関連課	経営企画課(平成22年度所管)				
分野名	行財政運営						
目標 (目標値)	第3次鎌倉市総合計画第2期基本計画の27分野に掲げた、「めざすべきまちの姿」の実現を図る。						
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考		
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源 状 況	事業の対象者数				平成23年度から将来人口 推計調査業務は、政策創 造担当所管となったため、 当該事業を分けて評価し ました。		
	決算値(千円)	50	503	878			
	(国・県)						
	(負担金等)			20			
	(一般財源)	50	503	858			
	人員配置数	0.1	2.0	2.5			
事務事業 運営経費	人件費(千円)	862	18,360	23,713			
	協 働 の パートナー						
	総事業費(千円)	912	18,863	24,591			
	市民1人当 りの経費(円)	5	107	139			
	対象者1人 当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
本市人口動態の調査	○	目標値	人口動態の把握	簡易人口推計の実施	将来人口推計調査の実施		
		実績値	人口動態の把握	簡易人口推計の実施			

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。			②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。		
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。			④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。		
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)			⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	
総合計画策定・推進事業	50千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E			事業の概要 第2期基本計画の推進管理に必要な基礎データ調査として人口推計ソフトによる簡易人口推計を実施し、人口動態の把握を行った。		
	事業の概要							
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E			事業の概要		
	事業の概要							
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E			事業の概要		
	事業の概要							
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E			事業の概要		
	事業の概要							
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E			事業の概要		
	事業の概要							

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)				
H22年度の課題	平成16年度に実施した将来人口推計と実績人口が乖離しており、平成23年度の後期実施計画の策定に向けて、より直近の人口動向を考慮した推計の必要があった。			
課題解決のための取組	平成22年国勢調査を反映した人口推計を平成23年度に実施予定であるため、人口推計ソフトによる簡易人口推計を実施し、おおよその将来人口の動向を把握し、将来人口推計(委託による本推計)に向けた基礎データを収集した。			
未解決の課題	簡易推計としての人口推計は予定通り完了することができたが、現状として人口推計と実績人口とが乖離しているため、詳細な人口推計の実施が必要である。			
今後の方針	平成23年度に本推計としての将来人口推計調査を実施し、後期実施計画をはじめとする各行政計画の策定に必要な基礎データとして提供していく。			
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒ A	※ ☐ 事業完了	課長名 下平 和彦

個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果
総合計画策定・ 推進事業	主な個別事業	244 簡易人口推計	50	50	■適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり